

坂口 憲一郎情報

No54

(2021年6月25日配信)

NHK ラジオ深夜便 「明日へのことば」 7月2日(金)4時台

出演者 琉球大学理学部教授 池田 譲 さん

～ したたかなタコの脳を探る ～

聞き手 坂口憲一郎



タコの祖先は、人類誕生よりはるか昔、数億年前、アンモナイトやオウムガイ、、、貝から進化した生き物なのだそうです。日本の食文化や言葉にもなじみ深い生物なのに、その正体はあまり知られていないのではないのでしょうか。

体形は、上から胴体。目のある中間部分が頭で、すぐ下に足があり、分類学では、軟体動物の中の頭足類に属しています。

8本足で、想像上の火星人みたいだと思いませんか。寿命は、わずか1～2年ですが、身体の大きさの割合からいうと、生き物の中では脳が大きく、チンパンジーやイルカなどに引けを取らない学習能力があることが判ってきたといいます。視覚学習や触覚学習の実験では、水槽から

頭(目)を出し、、、(目は、人間の眼によく似ている)

隣の様子を観察するなど好奇心が強い個体もあり、とても興味深い生き物だそうです。イカタコの研究30年の池田譲さんにタコについて伺いました。

坂口憲一郎さんは、「ハソウを愛する会」会長として、各地でハソウの歴史と吹き方をお話しされています。

今後の坂口情報配信時に坂口さんの「ハソウ演奏」を紹介していきます。

写真説明: 紫蘭会山を歌うコーラス”の皆様と歌う「鎮魂の歌」

2016年9月7日(水)午後2時～4時

・代表 領家 英子・町田 浩子

・会場 東京都文京区男女平等センター (〒113-0033 東京都文京区本郷 4-6-3)

「9月7日(水)39名 誠に嬉しい日でございました。遠路いらして下さり、歌唱指導もして下さい…ハソウの何とも古しの響き、おごそかな…麗しく心に沁みまして、素晴らしい時間を有難うございました。町田 浩子」

